

厚生労働省 ブラック企業 電話相談

9月1日(日)
0120-794-713
受付時間 **9:00~17:00**

ブラック企業追及 キャンペーン中



「しんぶん赤旗」をぜひお読みください
日刊3400円/月、日曜版800円/月
申し込みTEL 052-261-3461

発行：日本共産党国会議員団愛知事務所
〒460-0007 名古屋市中区新栄3-12-27 電話052-261-3461
日本共産党の見解を紹介します。ご意見、ご感想をお寄せ下さい。

国政事務所ニュース 2013年 8月号外



お困りのあなた
電話してね!

世論と共産党の追及に押され ブラック企業4000社調査へ



日本共産党カクサン部員
雇用のヨーク

みんな聞いて。ついに国がブラック企業対策に乗りだしたらいいわ。8月8日の厚労省の発表によると、離職率が高い企業約100社をはじめ、過重労働や法違反の疑いがある約4000社を対象に9月の1カ月間に立ち入り調査を行うみたいね。参院選でも大きな争点になったし、「ブラック企業」問題を追及してきた日本共産党が参議院選挙で躍進したでしょ。みんなの頑張り、日本共産党の追及に押された成果だと思うわ。

日本共産党は国会で「ブラック企業」問題を真っ先に取り上げ、ワタミ、ユニクロなど実名で告発。労働の規制緩和によってブラック企業が広がる土壌をつくった政治の責任を追及し、実態調査と厳しい監督指導、離職率の高い企業名の公表、長時間労働の規制などを提起してきました。



国会でユニクロの実態を告発

山下芳生・日本共産党国会議員団ブラック企業・雇用問題対策チーム責任者の話
「ブラック企業」根絶のためには、悪質な企業名の公表や長時間労働の法的規制などとともに、非正規雇用の増大で“代わりはいくらでもいる”という状態をなくすことが必要です。派遣労働を野放図に拡大するなど労働法制の規制緩和はこれに逆行しています。日本共産党は、世論や運動と結んで「ブラック企業」根絶のために全力あげます。